

あじさいだより

2018年
4月号

社会福祉法人晃宝会
新着老人ホーム
あじさい園

《平成三十年度事業計画》

社会福祉法人 晃宝会
理事長 松村圭祐

現在、日本の100歳以上の高齢者数は、2017年9月では6万7000人以上であり、2025年には約2倍の13万3000人、2035年には25万人を突破すると予想されています。

平成30年度は変革の年、法律や条例に伴う変化をはじめ知識や技術の進展も速く、情報化やグローバル化という社会的変化は、私たちの予測を超えて進んでいます。このような困難な時代であるからこそ、個人として組織として「生きる力」を育てる事が求められていると考えられる為、平成30年度の法人の目標を、「思いやり・支え合う」としました。

法人の基本理念は感謝・機転・謙虚・笑顔・清潔であり、開園23年目を迎える今、理念は浸透し理解されています。さらに思いやり支え合うためには理念に共感し、常に実践されることが重要です。

人生の先輩であるご利用者、ご家族、地域の方々のご縁に深く感謝し、礼儀正しく接し、「親しき仲にも礼儀あり」、感謝の気持ちを言葉や表情・態度で表現し、目配り・気配り・心配りを意識して行い、気づけば考えて行動する。職員同士は仕事上も人としても互いに積極的なコミュニケーションをはかり、理解を深め誠実な行動をとり、信頼関係の構築に努力する。又、知識や技術を高めることは、ご利用者のためであり、柔軟にサービス提供を行い、よりよい法人として地域の資源となり、しっかりと地域貢献できるよう、思いやり支え合いの輪を広げていきます。

思いやり支え合うことは、「和の心」であり、「心のハート」ですが、妥協しあうのではなく、私はこう考える、という異なる主張を自由闊達に行い、チームとしてこう進めようという順を追ってまとめいき、又、悩みや困難をスピーディに相談できる環境をととのえ、職員みなが働きやすい職場にして安定感のある質の高い和を求めていきます。

多様で変化にとんだ時代を乗り越えるために、法人職員全員、地域の一員として思いやり支え合い、ぬくもりと笑顔に満ちた晃宝会として、平成30年度取り組みたいと考えています。

裏面へつづく

創立二十二周年記念式典



Nネット土田様 万歳三唱



園長のあいさつ
「気持ちは22歳で！」



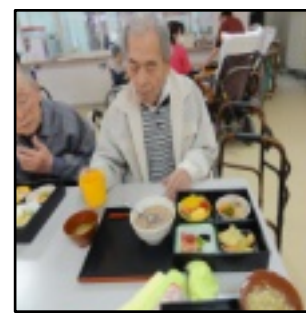
4月3日、桜の花が咲き誇る晴天の下、あじさい園創立二十二周年式典が開催されました。園長より、「あじさい園は今日で22歳です。皆さんも気持ちは22歳で行きましょう！」とお話がありました。ホールいっぱいになり注ぐ春の日差しが心地よく、若々しく晴れやかな気持ちで、新年度への意気込みを新たにいたしました。



『祝膳』介護食(ペースト)



『祝膳』普通食



特別養護老人ホームあじさい園 事業計画（抜粋）

法人全体目標 「思いやり 支えあう」

「人を思いやるには、ご利用者の気持ちを考える力、また共感できる力が必要です。しかし、それは誰もが簡単に理解できるものではありません。ご利用者に心から向き合い、日々の生活の中で対話やふれあいを重ねていく事でお互いの気持ちが通じ合い、ご利用者・ご家族・職員の関係が心温まるものとなるよう、日々の支援を行います。日々職員同士が互いに思いやりの心をもち、感謝の気持ちを態度で表現して居心地の良い職場環境作りに努めます。

パーソンセンタードケアのために

- ・ご利用者の近くに寄り添いコミュニケーションを取りその人を理解して思いに寄り添い、その人らしい生活を支援するために理解に努めます。
- ・ご利用者の自尊心を大切にし、安心感を高めます

「過ごしやすい空間」

- ・明るく清潔で、自然の光と風が通り、優しさと思いやりの心が行きかう、心地よい空間と雰囲気作りを目指します。
- ・笑顔で気持ちのよい挨拶、丁寧でやさしい言葉かけを励行します。
- ・ご利用者は、その人らしい美しいお姿で過ごして頂けるよう、整容に気を配ります。
- ・職員は、どなたからも好印象をもって頂ける、清潔感のある身だしなみを行います。
- ・生活空間の清掃を励行し、どなたにも気持ちよくお過ごし頂ける様に整えます。

「職員」という環境を整えるために

- ・まず、職員に自分の気持ちを客観視してもらえる様に言葉かけを行います。そして、ご利用者の気持ちを想像してご利用者の気持ちを感じ取る訓練を行います。
- ・人材確保に取り組みます。
- ・業務マニュアルの改善を行い、ご利用者にも職員にも負担がかかり過ぎることのない勤務体制を目指します。
- ・介護ロボット（HAT）を運用し、職員の腰部負担低減、前傾姿勢・中腰姿勢の維持、体幹アシスト等の利点を有効に活用することで、開度動作時の身体的負担予防及び改善を目指します。

- ・人材育成においては、外部及び施設内研修開催にて職員全体の専門的知識や技術のレベルアップを目指しつつ、全職員が目配り・気配り・心配りを意識して相手の気持ちになり、相手の立場になつて考え行動できるよう指導します。
- ・年間目標だけではなく、部署の主任が3ヶ月間の目標を職員全員に達成出来るように目標を作成し毎月の達成状況を把握します。職員それぞれのレベルに合わせて助言・指導を行い、意識向上・職員のスキルアップを目指します。

安心して過ごして頂くために

- ・健康管理
- ・ストレス対策については、職員が現在抱えているストレスに対する、ストレスチェック及び面談を行います。かなりのストレスを抱えている状況であれば、医師に面談指導ができる環境を整えます。
- ・使用器具・機器の提案につきましましては、ご利用者の状況にあった器具をタイムリーに提供致します。
- ・セーフティーマネージメント・安全と自立の確保については、御利用者お一人おひとりの望む将来像、状態像に基づき、それぞれが願う自立をかなえるための支援に努めます。
- ・ご利用者の尊厳や利益を第一に考え、お気持ちに寄り添い、ご要望や訴えに対して素早く心を込めて対応出来るよう努めます。

感染症対策にご協力ありがとうございました

この冬は当施設においてインフルエンザやノロウイルス・風邪等の感染症の流行がなく、無事に桜の季節を迎えることが出来ました。皆様のご協力のおかげと、深く感謝しております。今後は、気候をみてホール等の仕切を開放し、ご面会時も食堂や居室にお入り頂けるようになります。マスクの設置は継続致しますので必要に応じてご使用ください。手指の消毒は、引き続きご協力お願いいたします。

天理教校公演園高校 雅楽部

春とはいえ、まだまだ肌寒さが残る3月19日、恒例の雅楽公演が開催されました。学生たちの礼儀正しさとさわやかな所作、凛とした空気、力強く素晴らしい演技に心が洗われました。ありがとうございました。



手作りチョコパフェ

3月20日、チョコレートパフェパーティーが行われました。皆さんで手分けしてアイスやフルーツを盛り付けました。チョコソースでトッピング！とっても可愛く仕上がりました。



4月行事予定

都合により日程変更となることがあります。

5月

1日(日)	音楽療法	14:30~
3日(火)	創立22周年記念式典	
8日(日)	ブレイン体操	
9日(月)	喫茶	
11日(水)	民謡の出前 太郎と花子	14:30~
17日(火)	絵画教室	
22日(日)	三味線ボラ(誕生日会)	14:30~
25日(水)	美杉会 音楽と歌の会	14:30~
29日(日)	ひのきしん	

5日(土)	端午の節句	
6日(日)	音楽療法	14:30~
7日(月)	喫茶	
9日(水)	民謡の出前 太郎と花子	14:30~
13日(日)	ブレイン体操	14:30~
21日(月)	喫茶	14:30~
27日(日)	誕生日会(予定)	

